

秘書検定講座〈2級〉

色彩検定®講座〈2級〉

担当スクール JP

試験概要

受験資格	講座内合格率	全国合格率
制限なし	【秘書検定】 82.3% (2022年度)	【秘書検定】 59.4% (年間)
	【色彩検定®】 100% (2022年度)	【色彩検定®】 77.4% (2022年度)

資格取得のサポートも充実！

資格取得者支援制度

【秘書検定】受講直後の本試験(2級)合格で**7,000円**を給付！
【色彩検定®】受講直後の本試験(2級)合格で**9,000円**を給付！

募集要項

- 申込期間は延長する場合がありますので、資格講座ホームページ・KVCを随時確認してください。
- 受験料については各試験実施団体にお問い合わせください。

資格講座ホームページ

申込・講義日程はこちら▶

講義日程を必ずご確認ください



講座名	コース名(回数)	開講時期	受講形態	申込期間(期限日の15:00受付締切)	開講期間	料金※教材費含む	試験日※予定
秘書検定	2級(8回)	5月	ハイブリッド	3/10(月)~5/7(水)	5/12(月)~6/19(木)	新規 22,800円	随時試験 (7/13(日)までに受験)
色彩検定®	2級(12回)	10月	Web	7/1(火)~9/30(火)	10/6(月)~11/7(金)	新規 32,600円	11/9(日)

申込方法はP.42へ

※Zoomを使用している講義となります。

学習スケジュール(開講期間)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
		秘書					色彩					

職種・業種を問わず、あらゆるシーンで活用できる資格です！

「秘書検定」「色彩検定®」はそれぞれ、所属学部、志望する進路を問わず、幅広く活かせる資格です。汎用性の高いビジネスマナーや資料作成能力は、就職活動の段階から有効なスキルですので、

まずは国家資格など専門性のある資格にチャレンジし、
3~4年生で取得をめざすことをおすすめします。

さらに
スキルアップ

3~4年生推奨 おすすめ学習スケジュール

5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
	秘書検定	試験		MOS/ ビジネス統計 スペシャリスト	試験	色彩検定®	試験
						マナー・ プロトコール 検定	試験

秘書検定

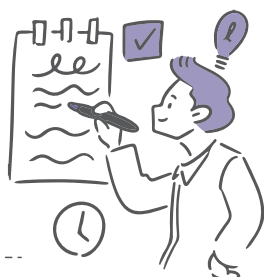
MOS / ビジネス統計スペシャリスト

色彩検定®

マナー・プロトコール検定

これらの資格は比較的短期間で取得が可能のため、
3~4年生でインターンシップ・就職活動と並行しながらの
学習を推奨しています。

1~2年生の間は、就職活動において直接的な強みになり、
取得に時間のかかる国家資格などから学習をはじめるとをおすすめします。



秘書検定 社会人として必要なビジネスマナー

社会人として仕事で成果を出すことは重要ですが、まずはビジネスマナーをはじめとした、正しい立ち居振る舞いを身につけていることが前提です。企業や組織の中で円滑に業務を進めるために必要不可欠な社会常識やマナーは、在学中に身につけましょう。



国際的に発展「マナー・プロトコール検定」(P.31)

インバウンドをはじめとして、国内企業においてもグローバル化が進んでいる現代では、国内外に通用するマナーをあわせ持つ人材の需要が確実に高まっています。今後の需要拡大により注目度が高まるマナー・プロトコール検定は、現代社会に適應するスキルとしておすすめの資格です。

マナー・プロトコール検定で身につく力

秘書検定で身につく力

ビジネスシーンでの正しい敬語



企業の仕組みやビジネス用語



ビジネス文書の書き方、郵送の知識



電話応対、来客応対の方法



冠婚葬祭のマナー



業務をおこなう上で適切な対応、上司への報告



国際交流の基本となる知識



海外文化・日本文化の知識



国旗の取り扱いや、宗教上のマナー

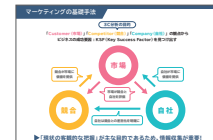


色彩検定® 作成資料が見違える！知識や技能

より見やすく、わかりやすい説得力のある資料作成スキルはどのような企業においても活用できる力です。資料にどのような印象を持たせたいのか、目的に応じて必要な色の使い方は異なります。個人のセンスに頼らない、理論的に裏付けられた知識を身につけましょう。

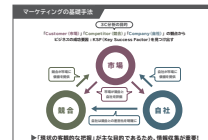
例1 トーン別でこんなに変わる！色彩が与える印象の違い

【ブライトトーン】



明るい印象を持たせたい場合はブライトトーンを使用しましょう。特に目立たせたい箇所にポイント的に使用するのをおすすめです。

【グレイッシュトーン】



グレイッシュトーンにするだけで落ち着いた印象を与えます。近年はグレイッシュな色彩が流行しており、トレンド色を使用することでスタイリッシュなイメージに仕上がります。

「色彩検定®」×「PowerPoint」で
プレゼン資料も説得力UP

ゼミ発表用資料・スライド作成など、
在学中でもプレゼンテーション資料を
作成する機会は多くあります。配色の
ルールを知っておけば、ワンランク上
の資料の作成が可能です。今後社会
人になった際にも活かせるスキルとなる
ので、学生のうちから色彩を意識した
資料の作成をめざしましょう！



あらゆる業界で活かせる色彩検定®

営業・広報・事務職

営業職では色彩の知識を活かしてより見やすく、わかりやすい資料を作成することで、取引先へのプレゼンテーションの際に役立ちます。企画や広報業務ではデザイン力も重要となり、配色のルールを知っていることでスムーズに業務をおこなえます。

飲食・食品関係

飲食店のメニュー表や小売業のチラシなどは売上に大きく影響します。配色の理論を学習することで、より効果的な告知ツールの作成が可能となり、業績にも大きく貢献できます。

出版・企画

プレゼンテーションの時、イメージを用いた戦略には色の効果が必要です。ノンバーバル(非言語)コミュニケーションの役割を担います。

ブライダル・イベント関係

衣装や空間演出に色彩は大きく影響します。柔らかな印象やモダンなスタイルなど、色の効果を利用したイメージ演出ができます。

ファッション関係

自分らしさを演出し、カラートレンド情報や好まれるコーディネートなどを理解する上で、色の知識が必要になります。

インテリア・建築関係

色の三属性(色相・明度・彩度)や配色調和理論を応用しながら、勘だけに頼らず、利用者にとって快適な空間を作り出すことができます。

例2 セールのチラシを作っています。あなたなら何色を基調にしますか？

- 元気やお得感をイメージする赤。飲食関係は赤いチラシが多い
- 安らぎを与える緑はオーガニック食品などと相性が良い
- 温かみがあるオレンジはファミリーの分野で人気の色

